

**乾燥弱毒生おたふくかぜワクチンの
副反応疑い報告状況について**

○乾燥弱毒生おたふくかぜワクチン

商 品 名 : ①おたふくかぜ生ワクチン「第一三共」
 ②乾燥弱毒生おたふくかぜワクチン「タケダ」
製 造 販 売 業 者 : ①第一三共株式会社（旧 北里第一三共ワクチン株式会社）
 ②武田薬品工業株式会社
販 売 開 始 : ①昭和57年5月
 ②昭和58年1月
効 能 ・ 効 果 : おたふくかぜの予防

**副反応疑い報告数
（令和元年9月1日から令和元年12月31日報告分まで：報告日での集計）**

令和元年9月1日から令和元年12月31日までの医療機関への納入数量を接種可能なべ人数とし、副反応疑い報告頻度を計算したものは以下のとおり。
※報告日での集計のため、以下の件数には接種日や発生日が対象期間以前の症例も含まれている。

（単位：例）

	接種可能なべ人数 （回数）	製造販売業者からの報告	医療機関からの報告	
		報告数 （）：接種日が左記期間内の症例	報告数 （）：接種日が左記期間内の症例	
		報告頻度	報告頻度	うち重篤
令和元年9月1日 ～令和元年12月31日	492,041	9 (2) 0.0018% (0.00041%)	12 (6) 0.0024% (0.0012%)	7 (3) 0.0014% (0.00061%)
（参考） 平成25年4月1日～ 令和元年12月31日	8,409,442	165 0.0020%	218 0.0026%	155 0.0018%

※1人あたり0.5mL接種されたと仮定した。

令和元年9月1日から令和元年12月31日報告分の重篤例の転帰

（単位：例）

	製造販売業者からの報告						医療機関からの報告					
	回復/ 軽快	未回復	後遺症	死亡	不明	計	回復/ 軽快	未回復	後遺症	死亡	不明	計
重篤例数	6	0	0	0	3	9	6	0	0	0	1	7

（注意）

※ 副反応疑い報告については、医薬品との因果関係が不明なものを含め、製造販売業者又は医療機関から報告されたものであり、個別に医薬品との関連性を評価したものではありません。

※ 「重篤」とは、死亡、障害、それらに繋がるおそれのあるもの、入院相当以上のものが報告対象とされているが、必ずしも重篤でないものも「重篤」として報告されるケースがある。

※ 非重篤症例には、重篤度が不明の症例も含まれている。

※ 製造販売業者からの報告は、医薬品、医療機器等の品質、有効性及び安全性の確保等に関する法律第68条の10に基づき「重篤」と判断された症例について報告されたものである。なお、製造販売業者からの報告には、医療機関から報告された症例と重複している症例が含まれている可能性があり、重複症例は、医療機関報告として計上している。また、その後の調査等によって、報告対象でないことが確認され、報告が取り下げられた症例が含まれる可能性がある。

※ 製造販売業者からの報告には、複数の製造販売業者から重複して報告されている症例が含まれている可能性がある。

乾燥弱毒生おたふくかぜワクチンの副反応疑い報告状況

平成25年4月1日から令和元年12月31日までの報告数及び症状種類別報告件数は以下のとおり。医療機関からの報告については、報告医が「重篤」としたものを集計した。

	医療機関からの報告	製造販売業者からの報告	平成25年4月～令和元年8月までの企業報告と医療機関重篤症例の総計数	医療機関からの報告	製造販売業者からの報告	令和元年9月～令和元年12月までの企業報告と医療機関重篤症例の総計数
報告数	148	156	304	7	9	16
症状別総件数	223	228	451	10	9	19
症状名の種類	症状の種類別件数					
胃腸障害						
* 悪心		1	1			
* 下腹部痛		1	1			
急性膵炎		2	2			
* 口唇紅斑		1	1			
耳下腺腫大		2	2			
* 上部消化管出血		1	1			
* 舌血腫	1		1			
* 唾液腺痛		1	1			
嘔吐		1	1			
一般・全身障害および投与部位の状態						
* 異常感	1		1			
* 死亡		1	1			
* 状態悪化	1	1	2			
注射部位紅斑	1		1			
発熱	13	10	23			
* 歩行障害	2	3	5			
* 歩行不能		1	1			
* 末梢性浮腫		1	1			
* 薬効欠如	1		1			
感染症および寄生虫症						
ウイルス性髄膜炎	5	2	7	1	2	3
ウイルス性髄膜脳炎	2		2		1	1
ウイルス性脳炎	1		1			
* ムンプス		3	3			
ムンプス性髄膜脳炎	6	10	16		2	2
ムンプス難聴		1	1			
ムンプス脳炎	1		1			
* 胃腸炎	1		1			
* 骨髄炎		1	1			
* 耳下腺炎		1	1			
* 水痘		1	1	1		1
髄膜炎	4	14	18	1		1
精巣炎		3	3			
* 帯状疱疹		1	1			
* 中耳炎	1		1			
* 突発性発疹	1		1			
脳炎	9	14	23			
* 膿尿		1	1			
* 敗血症		1	1			
* 肺炎	1	1	2			
* 肺炎球菌性菌血症	1		1			
* 肺炎球菌性髄膜炎		1	1			
* 蜂巣炎	1		1			
* 麻疹	1		1			
無菌性髄膜炎	60	77	137	2	4	6
肝胆道系障害						
* 肝障害	1		1			
眼障害						
* 眼痛	1		1			
* 結膜充血		1	1			
筋骨格系および結合組織障害						
* 筋膜炎	1		1			
* 筋力低下	1		1			
* 線維筋痛		1	1			
血液およびリンパ系障害						
* リンパ節炎	1		1			
* リンパ節症	1	1	2			
* 血小板減少症	1		1			
血小板減少性紫斑病	6	1	7	1		1
* 自己免疫性溶血性貧血	1		1			
* 播種性血管内凝固	1		1			
免疫性血小板減少性紫斑病	10	2	12	1		1
血管障害						
* 出血性ショック		1	1			
* 川崎病	1	1	2			
呼吸器、胸郭および縦隔障害						

	咽頭紅斑		1	1			
	咳嗽		3	3			
*	呼吸窮迫	1		1			
*	上気道の炎症	1		1			
*	息詰まり		1	1			
*	肺水腫	1		1			
	鼻漏		1	1			
*	頻呼吸	1		1			
耳および迷路障害							
	一過性難聴	1		1			
	感音性難聴	2		2			
	片耳難聴		2	2			
傷害、中毒および処置合併症							
*	挫傷		1	1			
*	転倒		1	1			
心臓障害							
*	心筋症	1		1			
*	心肺停止	1		1			
*	頻脈		1	1			
*	不整脈	1		1			
神経系障害							
*	ギラン・バレー症候群		1	1			
*	ジスキネジア				1		1
*	てんかん重積状態	2		2	1		1
*	意識レベルの低下	1		1			
*	意識消失	3	1	4			
*	意識変容状態	3	2	5			
*	間代性痙攣	1		1	1		1
*	眼振	1		1			
	起立不耐性		1	1			
	急性散在性脳脊髄炎	3	1	4			
*	傾眠	1		1			
	自己免疫性脳炎	1		1			
	自己免疫性脳症	1		1			
*	失語症		1	1			
*	小脳性運動失調	1	1	2			
*	全身性強直性間代性発作	1	2	3			
*	低酸素性虚血性脳症	1		1			
*	頭痛	1	4	5			
*	熱性痙攣	7	6	13			
	脳症	9	8	17			
*	脳浮腫	1		1			
*	浮動性めまい	1		1			
*	痙攣発作	10	8	18			
腎および尿路障害							
*	ネフローゼ症候群	1		1			
*	急性腎障害	1		1			
*	排尿異常	1		1			
*	排尿困難	1		1			
生殖系および乳房障害							
	精巣痛		1	1			
精神障害							
*	気分変化	1		1			
*	失見当識		1	1			
代謝および栄養障害							
*	栄養補給障害	1		1			
*	過小食	1		1			
*	高カリウム血症	1		1			
*	食欲減退	1		1			
*	代謝性アシドーシス	1		1			
*	脱水	1		1			
*	低ナトリウム血症	1		1			
*	糖尿病		1	1			
内分泌障害							
*	抗利尿ホルモン不適合分泌		2	2			
皮膚および皮下組織障害							
*	多形紅斑	1	3	4			
	発疹	4	1	5			
*	斑状丘疹状皮疹		1	1			
*	麻疹様発疹	1		1			
免疫系障害							
	アナフィラキシーショック	1		1			
	アナフィラキシー反応	2	2	4			
臨床検査							
*	ヘモグロビン減少		1	1			
*	血小板数減少		1	1			

* 心電図QT延長	1		1			
* 白血球数増加	1		1			

*未知の事象

乾燥弱毒生おたふくかぜワクチン 重篤症例一覧
 (令和元年9月1日から令和元年12月31日までの報告分)

製造販売業者からの報告

No	年齢 (発生時)	性別	接種日	ワクチン名 (ロット番号)	同時接種	同時接種ワクチン	基礎疾患等	症状名	発生日	接種から症状発生までの日数	企業重篤度	転帰日	転帰内容
1	33歳	女	2018年9月	乾燥弱毒生おたふくかぜワクチン(鳥居株)*武田薬品	なし		なし	無菌性髄膜炎 ※ウイルス同定検査実施無し	不明	不明	重篤	不明	不明
2	3歳	男	2018年10月5日	おたふくかぜ生ワクチン「第一三共」(LF069A)	あり	日本脳炎ワクチン(阪大微研 JR366)	なし	ムンプス性髄膜炎 ※ウイルス分離検査(検査方法不明)でワクチン株と同定。	2018年10月28日	23	重篤	2018年11月3日	回復
3	18歳	男	2019年2月	乾燥弱毒生おたふくかぜワクチン(鳥居株)*武田薬品	なし		なし	無菌性髄膜炎 ※ウイルス同定検査実施無し	不明	不明	重篤	不明	不明
4	15ヶ月	女	2019年6月21日	おたふくかぜ生ワクチン「第一三共」(LF078A)	なし		なし	ウイルス性髄膜炎 ※検査方法は不明であるが、髄液からムンプスウイルス(星野株)、咽頭ぬぐい液・便・血液からはコクサッキーA6ウイルスが検出された。	2019年7月11日	20	重篤	2019年7月25日	回復
5	14ヶ月	男	2019年8月22日	乾燥弱毒生おたふくかぜワクチン(鳥居株)*武田薬品(G712)	なし		食物アレルギー、低出生体重児	ウイルス性髄膜炎 ※PCR(髄液)により、ムンプスウイルス(鳥居株)が検出された。	2019年9月4日	13	重篤	2019年10月4日	回復
6	13ヶ月	女	2019年9月24日	おたふくかぜ生ワクチン「第一三共」(ZVA004A)	あり	はしか風しん混合生ワクチン「第一三共」 乾燥弱毒生水痘ワクチン	なし	無菌性髄膜炎 ※PCRにより、ムンプスワクチンウイルス株(星野株)が検出された。	2019年10月17日	23	重篤	2019年10月25日	回復
7	3歳	男	2019年9月25日	おたふくかぜ生ワクチン「第一三共」(ZVA002A)	なし		なし	ムンプス性髄膜炎 ※RT-PCR法により、ムンプスウイルス(星野株)が検出された。	2019年10月17日	22	重篤	2019年10月30日	回復
8	19歳	女	不明	おたふくかぜ生ワクチン「第一三共」	なし		髄膜炎	無菌性髄膜炎 ※RT-PCR法により、ムンプスウイルスゲノム(接種ワクチンのウイルス株)が検出された。	不明	不明	重篤	不明	軽快
9	1歳	男	不明	乾燥弱毒生おたふくかぜワクチン(鳥居株)*武田薬品(G901)	なし		なし	ウイルス性髄膜炎 ※RT-PCR(髄液)により、ムンプスウイルス(鳥居株)が検出された。	不明	不明	重篤	不明	不明

※複数の製造販売業者から重複して報告されている症例が含まれている可能性がある。

乾燥弱毒生おたふくかぜワクチン 重篤症例一覧
 (令和元年9月1日から令和元年12月31日までの報告分)

医療機関からの報告

No	年齢 (接種時)	性別	接種日	ワクチン名	ロット番号	製造販売業者名	同時接種	同時接種ワクチン	基礎疾患等	症状名	発生日	接種から症状発生までの日数	因果関係 (報告医評価)	重篤度	転帰日	転帰内容
1	1歳*	男	2019年8月22日	おたふくかぜ	G712	武田薬品工業	なし		なし	無菌性髄膜炎 ※PCR(髄液)により、ムンプスウイルス(鳥居株)が検出された。	2019年9月4日	13	記載なし	重い	2019年10月4日	回復
2	1歳	女	2019年8月30日	おたふくかぜ	ZVA002A	第一三共	なし		なし	免疫性血小板減少性紫斑病	2019年9月7日	8	評価不能	重い	不明	軽快
3	3歳	男	2019年10月11日	おたふくかぜ	ZVA004A	第一三共	あり	ジェービックV(阪大微研、JR422) インフルエンザ(KMバイオロジクス、446A)	RSウイルス感染	無菌性髄膜炎	2019年11月7日	27	評価不能	重い	不明	軽快
4	1歳	女	2019年11月6日	おたふくかぜ	ZVA002A	第一三共	あり	インフルエンザ(阪大微研、HA191C)	細胞遺伝学的異常、低出生体重児	髄膜炎	2019年11月25日	19	評価不能	重い	不明	軽快
5	1歳	女	2019年8月20日	アクトヒブ	P1E37	サノフィ	あり	プレベナー13(ファイザー、X93586) おたふくかぜ(第一三共、ZVA002A)	なし	血小板減少性紫斑病	2019年9月14日	25	評価不能	重い	不明	軽快
6	1歳	男	2019年8月27日	MR	MR307	阪大微研	あり	ジェービックV(阪大微研、JR418) おたふくかぜ(第一三共、ZVA003A) ヘプタバックス(MSD、S000358)	なし	ウイルス性髄膜炎 ※髄液検体から麻疹IgM:8.25(+)、ムンプスIgM:1.98(+))を検出した。	2019年9月14日	18	関連あり	重い	2019年9月27日	回復
7	1歳*	男	2019年10月17日	水痘	VZ264	阪大微研	あり	おたふくかぜ(武田薬品工業、G902)	てんかん、自閉症スペクトラム障害、チアノーゼ、食物アレルギー、不眠症	水痘、間代性痙攣、てんかん重積状態、ジスキネジア	2019年10月21日	4	記載なし	重い	2019年11月20日	不明

*発生時年齢

乾燥弱毒生おたふくかぜワクチン 非重篤症例一覧
 (令和元年9月1日から令和元年12月31日までの報告分)

医療機関からの報告

No	年齢 (接種時)	性別	接種日	ワクチン名	ロット番号	製造販売業者 名	同時接種	同時接種ワクチン	基礎疾患等	症状名	発生日	接種から症状発 生までの日数	因果関係 (報告医評価)	重篤度 (報告医評価)	転帰日	転帰内容
1	1歳	男	2019年8月16日	おたふくかぜ	ZVA001A	第一三共	なし		なし	左耳下腺炎	2019年9月2日	17	評価不能	重くない	2019年9月7日	軽快
2	30歳	女	2019年12月5日	おたふくかぜ	ZVA005A	第一三共	なし		なし	片側性の耳下腺腫脹	2019年12月23日	18	関連あり	重くない	不明	不明
3	1歳	女	2019年7月29日	MR	MR304	阪大微研	あり	水痘(阪大微研、VZ257) おたふくかぜ(第一三共、ZVA001A)	咳軽度あり、最近1か月以内→ とびひ(治療)、最近1か月以内 のワクチン接種(-)、服薬中の 薬(-)、過去の副作用歴(-)	発疹、発熱	2019年8月6日	8	関連あり	重くない	2019年8月9日	軽快
4	1歳	男	2019年9月17日	水痘	VZ260	阪大微研	あり	MR(武田薬品工業、Y253) おたふくかぜ(第一三共、ZVA004A)	なし	体幹四肢に水疱形成と発 赤を伴う発疹	2019年9月28日	11	関連あり	重くない	2019年9月30日	未回復
5	1歳	女	2019年10月15日	MR	MR310	阪大微研	あり	水痘(阪大微研、VZ262) おたふくかぜ(武田薬品工業、G902) インフルエンザ(第一三共、YHA003A)	スクランブルエッグで顔にじんまし ん、その後食べているが、症 状なし。	アレルギー性紫斑病(IgA 血管炎・シエンライン・ヘッ ホ紫斑病)	2019年10月22日	7	関連あり	重くない	2019年10月28日	未回復

乾燥弱毒生おたふくかぜワクチン接種後のアナフィラキシー※が疑われる症例まとめ(重篤症例)

※【選択基準】

症状名が、「アナフィラキシー」、「アナフィラキシー反応」、「アナフィラキシーショック」、「アナフィラキシー様反応」、「アナフィラキシー様ショック」として報告された症例。

報告期間	報告数 ^{※※}	専門家の評価によりアナフィラキシーのプライトン分類評価が3以上とされた症例	推定接種人数
平成25年4月～平成25年6月	0	0	23万人
平成25年7月～平成25年12月	2	0	45万人
平成26年1月～平成26年7月	0	0	70万人
平成26年8月～平成26年10月	0	0	21万人
平成26年11月～平成27年6月	2	0	69万人
平成27年7月～平成27年12月	0	0	57万人
平成28年1月～平成28年4月	0	0	47万人
平成28年5月～平成28年8月	0	0	46万人
平成28年9月～平成28年11月	0	0	26万人
平成28年12月～平成29年4月	1	0	57万人
平成29年5月～平成29年8月	0	0	45万人
平成29年9月～平成29年12月	0	0	39万人
平成30年1月～平成30年4月	0	0	46万人
平成30年5月～平成30年8月	0	0	49万人
平成30年9月～平成30年12月	0	0	39万人
平成31年1月～平成31年4月	0	0	62万人
令和元年5月～令和元年8月	0	0	50万人
令和元年9月～令和元年12月	0	0	50万人

※※(注意点)

- ・ 報告日での集計のため、報告数には対応する報告期間より以前に接種又は発生した症例も含まれる。
- ・ 同一の症例が複数の製造販売業者や医療機関から重複して報告されている可能性がある。報告内容から重複であることが確認できれば重複を排除して集計しているが、重複が否か判断できない場合はそのまま計上している。

乾燥弱毒生おたふくかぜワクチンに関する死亡報告一覧

2020年2月17日現在

	No.	ワクチン（ロット）	年齢・性別・ 基礎疾患等	接種日・経過	報告医評価	調査の結果	死亡症例として 報告を受けた日付 調査会評価
対象 期間 後	1	ミールビック (MR313) 乾燥弱毒生水痘ワクチ ン「ビケン」 (VZ268) 乾燥弱毒生おたふくか ぜワクチン「タケダ」 (G903)	1歳（接種時）・男 食道閉鎖、胃瘻栄 養、精神運動発達遅 滞、二次性高アルド ステロン症	2019年12月26日接種 接種4日後、死亡した。	調査中	調査中	2020年1月6日 2020年3月30日調 査会（報告）